

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	応援します！ 障がいを持つ子どもの子育て —お父さん・お母さんの子育てストレスマネジメント講座—		
事業主体 (連絡先)	おひさまの会		
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	495,615	円 (うち支援金: 340,000	円)

事業内容

発達障がいを持つ子どもの子育ては定型発達の子どもの子育て以上にストレスを有するものである。子育てにおけるストレスを軽減することが、親子関係を良好なものとして、発達障がいを持つ子どもにとっては将来の二次障害を予防することにつながる。

母親、父親対象別に分け、発達障がいを持つ子どもの子育てにおけるストレスマネジメント講座を連続講座として実施した。また父親対象の講座では、講師主導による交流会を実施し、父親同士の仲間作りを意識した活動を取り入れた。



【父親講座開催時の様子】

【目標・ねらい】

- ① 子育てにおけるストレス軽減
- ② 地域における「発達障害」への啓蒙、理解促進
- ③ 地域での発達障がいを持つ子どもの子育てにおける仲間作り

事業効果

- ① 講座への参加により、母親・父親共に発達障がいを持つ子どもの子育てにおけるストレスは全般的に軽減した。また父親の子育てへの参加の増加につながった。
- ② 特に母親対象の講座では定員の2倍以上の申込があったり、父親対象の講座では全回出席できないが参加希望との問い合わせがあった。参加できなかった方からも次回もこのような機会をとの声があった。
- ③ 母親講座終了後には仲間を作り、一緒に活動したいとの感想も聞かれた。またチラシ配布により他市町村の親の会との連携がとれる関係を築くことにつながった。父親講座では申込者半数以上の方が交流会に参加した

※自己評価【 A 】

【理由】

- ① 全参加者の子育てストレスの軽減になった。
- ② 継続開催の希望が多く聞かれた。
- ③ 講座開催の中で、地域の他親の会とのつながりを構築できた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

次年度以降に今回のストレスマネジメント講座のフォローアップの機会を講師と検討している。また今回の活動を通して、構築した地域の他親の会との顔が見える関係を築くよう一緒に活動する機会を検討し、活動を展開していきたい。活動を継続させるために、引き続き、市町村、教育委員会、特別支援教育連携協議会との連携を図っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
- 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある